

令和3年度 施策評価シート

まちづくりの目標	6	丹波力を活かした創意ある元気なまち
施策目標	3	【観光】おもてなしで来訪者を迎え、丹波市の魅力を伝えよう
施策の展開	① ② ③	観光資源の魅力を高める ストレスを感じることなく、観光を楽しめる環境を整備する 丹波市の観光を基幹産業化する

施策担当課	観光課
関係課	観光課

1 施策の現状・推移

5年後のまちの姿	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある観光地や本市の特産品を使った食事や土産物が楽しめます。 観光に係る環境整備が進み、観光客の満足度は高まり、リピーターが増加しています。
----------	--

2 成果指標・コストの推移

		単位	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
成果指標	年間観光入込客数	万人	目標	230	240	248	255	263	270	
			実績	222.3	157.6	171.7				
	来訪者の満足度	%	目標	-	76.0	77.0	78.0	79.0	80.0	
			実績	76.8	82.2	81.0				
				目標						
				実績						
コスト	人件費	千円	実績	61,734	78,940	75,660	75,660	75,660	75,660	
	事業費	千円	実績	210,494	260,435	416,242	348,013	181,492	180,397	
	計	千円	実績	272,228	339,375	491,902	423,673	257,152	256,057	
	うち一般財源	千円	実績	244,421	224,445	233,535	284,449	246,962	246,962	

※評価年度は実績、計画年度は予算

3 環境変化

国・県の方針、関連法令の動向	<ul style="list-style-type: none"> 観光庁は、ポストコロナを見据えた国内交流の回復と、DXの推進や高付加価値化等による観光産業の変革を推進している。 兵庫県は、「量」から「質」の観光への転換を図り、デスティネーションキャンペーン等の事業を通じて観光消費額のアップ、滞在型観光の推進、継続可能な観光地づくりを推進している。
市民ニーズの動向	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止対策など安全・安心への意識が高くなってきており、また団体旅行から個人旅行へ、マイクロツーリズムやアウトドアへの注目が高まっている。

4 評価

目標の達成状況は順調か。達成していない原因は何か。	<ul style="list-style-type: none"> 観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発出により、施設の休館や時間短縮、イベント中止により観光入込が少なく目標を達成できなかった。 来訪者の満足度は、魅力ある観光資源の情報発信やキャンペーンの実施により目標を達成している。
環境変化を踏まえた施策展開となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の動向調査・分析を継続して行い、今後の事業展開に繋げる。 公園、公衆トイレ、指定管理施設において、新型コロナウイルス感染症防止対策の環境整備により、安全・安心して使用できるようにしていく。 来訪者の市内周遊を促進し、滞在時間を延ばし地域が儲かる仕組みづくりを図っていく。
事業の構成や役割分担で見直しの余地がないか。	-

5 今後の改革方向

施策の今後の方向性、構成する事務事業の見直し案	リニューアルした「道の駅」丹波おばあちゃんの里を拠点として、交流人口の増加、観光消費額の拡大、地域が観光で儲かる仕組みづくりに取り組む。
-------------------------	--

丹波市総合計画 令和 3 年度事務事業評価 / 令和 4 年度実施計画

事務事業名	観光振興事業					
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間		平成 18 ~	無期	年度
	所属長 藤原 猛雄	担当 藤原 宏康	担当 嶋崎 彰			

位置づけ	総合計画	まちづくり目標	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち
		施策目標	3【観光】おもてなしで来訪者を迎え、丹波市の魅力を伝えよう
	創生総合戦略	基本目標	
		施策	
	まちづくりビジョン	取組項目	(7)観光による地域振興
	根拠法令・個別計画等	観光立国推進基本法、丹波市観光・商工業振興ユニティプラン	

計画 (PLAN)	対象(誰を、何を)	本市を訪れた観光客、本市を訪れたことのない観光客、観光関連の事業者	
	目的 ベストな状態 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> 多くの観光客が本市の魅力を知り、市内への来訪者が増加する。 観光資源の発掘・研磨・活用と本市の魅力発信により、本市の認知度及び丹波市ファンが増加する。 本市の観光を基幹産業化するため、観光推進組織による市内周遊の促進と、地域が儲かる仕組が構築され事業が行われている。 	
	概要 (具体的手段・全体計画)	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源の発掘・研磨・活用 観光情報の発信(観光サイトSaturdayTamba・リーフレット・広告等) 補助金による支援(丹波市観光協会補助、周遊バス旅行促進事業補助、観光施設整備事業補助) 観光の拠点施設(「道の駅」丹波おばあちゃんの里)再整備 観光推進組織の構築と観光戦略 	
	令和3年度の 事業概略	<ul style="list-style-type: none"> 「道の駅」丹波おばあちゃんの里の再整備工事 各団体への補助金交付と事業確認 観光情報サイトでの情報発信 宿泊割引、スタンプラリー等による周遊・消費促進 	令和4年度の 事業概略

コスト(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
(評価年度は実績、計画年度は予算)								
歳出	総事業費 A+B	132,919	98,607	348,364	194,863	101,934	100,839	
	直接事業費A	90,475	58,506	319,038	165,537	72,608	71,513	
	総人件費計(E+H) B	42,444	40,101	29,326	29,326	29,326	29,326	
	職員従事者数(人・年) C	5.46	4.11	3.48	3.48	3.48	3.48	
	【平均人件費】D	7,400	7,460	7,620	7,620	7,620	7,620	
	人件費 E=C×D	40,404	30,661	26,518	26,518	26,518	26,518	
	会計年度任用職員従事者数(人・年) F	1.02	4.00	1.19	1.19	1.19	1.19	
	【平均人件費】G	2,000	2,360	2,360	2,360	2,360	2,360	
	人件費 H=F×G	2,040	9,440	2,808	2,808	2,808	2,808	
歳入	特定財源	10,967	7,280	249,738	110,115	1,108	13	
	国・県支出金	10,654	7,005	156,926	42,212	1	1	
	借入金(地方債)	0	0	92,800	53,500	0	0	
	受益者負担金	0	0	0	0	0	0	
	その他特財	313	275	12	14,403	1,107	12	
一般財源	121,952	91,327	98,626	84,748	100,826	100,826		

実施 (DO)	指標名	単位	目標実績		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
			目標	実績							
成果	観光ホームページ、SNSの総レビュー件数 (SaturdayTamba)	件	目標	-	200,000	229,000	235,000	257,000	260,000		
			実績	-	222,550	194,344					
成果	「道の駅」丹波おばあちゃんの里入込客数	人	目標	-	260,000	400,000	430,000	460,000	500,000		
			実績	370,344	282,123	252,423					
活動	メディアへの観光情報のプレスリリース回数	回	目標	-	5	10	10	10	10		
			実績	7	3	13					
コ ス ト	観光ホームページ1レビュー当たり(観光振興事業のうち負担金補助を除く経費)	円	目標	-	26.0	59.0	91.4	44.4	43.9		
			実績	-	21.9	63.3					
コ ス ト			目標								
			実績								

指標の推移等の背景・分析

- 令和2年度から観光情報サイトSaturdayTambaの運用開始に伴い、HPLレビュー件数にSNS(Instagram、Facebook)のレビュー件数を合わせた件数を指標とし、情報発信の時期、内容、回数や見せ方などを工夫し、'知って'頂く'きっかけ'に繋げる情報発信を行い成果を図ることとする。
- 「道の駅」丹波おばあちゃんの里再整備に伴い、周遊の起点となる「道の駅」丹波おばあちゃんの里の入込客数を指標とし、周遊促進と消費拡大に繋げる仕組みと効果を計る。
- イベント出演日数の指標は、状況によって左右される効果を指標として適切ではないため、プレスリリース回数に変更し、魅力ある丹波の観光情報などの情報を発信していくことを指標とする。

事務事業名	観光振興事業				
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~	無期	年度

事務事業全体の実施（DO）に対する、事務事業の展開の評価・課題について						
評価 (CHECK)	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
	(必要性) 市民にとって必要な事業か。		A	「道の駅」丹波おばあちゃんの里の再整備や、観光情報の発信、市内周遊の促進事業は、本市の魅力を知らない人に、行ってみたいと思わせ、また、市内周遊により地域消費を喚起し活性化に繋がる。	(コスト) 改善・改革等により更に低コストで実施できないか。(サービス・成果は維持)	B
(効果性) 成果につながっているか。進捗は予定どおりか。※成果指標に対する評価		B	・観光サイトSaturdayTambaの定期的な記事更新により、レビュー件数は前年度並で推移している。 ・「道の駅」丹波おばあちゃんの里の再整備はトイレ改修を除き計画どおり進んでいる。(令和4年3月26日リニューアルオープン)	(公平性・受益者負担) 公平性に問題はないか。受益者負担検討の余地はないか。	該当なし	

改革的 (ACTION)		総合的な評価と課題（成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など）																														
		<ul style="list-style-type: none"> 観光サイトSaturdayTambaの定期的な記事更新やSNSでの写真アップにより、コロナ禍であっても約20万件のレビュー件数があった。 「道の駅」丹波おばあちゃんの里の再整備、令和4年3月26日のリニューアルオープン 令和4年度丹波市観光協会事業内容の整理、また、新たに観光戦略による事業展開の調整と補助金額の精査 																														
		今後の方向性・改善策等		成果・コストの方向性																												
		<ul style="list-style-type: none"> 地域が儲かる仕組みづくりの構築と事業展開 「道の駅」丹波おばあちゃんの里再整備（トイレ改修と親子トイレ新設）の実施 		成果の方向性 皆減 縮小 現状維持 拡大 拡充 現状維持 縮小 休廃止	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				皆減	縮小	現状維持	拡大	拡充		✓			現状維持					縮小					休廃止				
	皆減	縮小	現状維持		拡大																											
拡充		✓																														
現状維持																																
縮小																																
休廃止																																
				コスト投入の方向性																												

●構成する予算小事業一覧

(単位：千円)

No.	予算小事業	コスト（評価年度は実績、計画年度は予算）					備考
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	観光総務費	1,117	1,199	1,692	1,692	1,692	
2	観光振興事業	39,522	49,578	79,278	70,916	69,821	
3	観光拠点整備事業	7,162	124,127	79,945			
4	大河ドラマを活かした観光推進事業	10,705					
5	観光振興事業（繰越分）		7,625				
6	観光拠点整備事業（繰越分）		136,509	4,622			
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
合計		58,506	319,038	165,537	72,608	71,513	

丹波市総合計画 令和 3 年度事務事業評価 / 令和 4 年度実施計画

事務事業名	公園・公衆トイレ維持管理事業		
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~ 無期 年度
	所属長 藤原 猛雄	担当 中川 秀晴	担当

位置づけ	総合計画	まちづくり目標	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち
		施策目標	3【観光】おもてなしで来訪者を迎え、丹波市の魅力を伝えよう
	創生総合戦略	基本目標	
		施策	
	まちづくりビジョン	取組項目	(7)観光による地域振興
	根拠法令・個別計画等	丹波市観光・商工業振興エニティプラン	

計画 (PLAN)	対象(誰を、何を)	公園、公衆便利用者	
	目的 ベストな状態 (期待される効果)	各施設において適切に維持管理を行い、利用者が、安全・安心、そして清潔で気持ちよく利用できる。	
	概要 (具体的手段・ 全体計画)	<ul style="list-style-type: none"> 公園(水分け公園、川代公園、井原であい公園、長谷大池展望台、横峰山頂公園)の維持管理 公衆便所(柏原町観光トイレ、甲賀山公園公衆便所、岩瀧寺溪谷公衆便所、もみじの里公衆便所、仏師の里公衆便所、興禪寺下休憩所トイレ、石籠寺下公衆便所、やぐら公園トイレ、大名草公衆便所【近畿自然歩道】、谷川駅前公衆トイレ)の維持管理 	
	令和3年度の 事業概略	<ul style="list-style-type: none"> 公園管理及び草刈り剪定業務、保守管理委託 柏原観光トイレ外構改修工事 公衆便所維持管理業務・浄化槽保守点検業務 清掃業務 土地及び建物賃貸借契約の締結 川代公園電気設備移設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 公園管理及び草刈り剪定業務、保守管理委託 公衆トイレ改修工事 公衆便所維持管理業務・浄化槽保守点検業務 清掃業務・土地及び建物賃貸借契約の締結 水分け公園人工滝ポンプ場改修工事実施設計業務及び工事 水分け公園(こどもひろば)測量業務 水分け公園こどもひろば整備工事

コスト(単位:千円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
歳出	総事業費 A+B	26,717	62,702	34,613	99,107	37,051	37,051	
	直接事業費 A	19,993	49,519	18,558	83,052	20,996	20,996	
	総人件費計(E+H) B	6,724	13,183	16,055	16,055	16,055	16,055	
	職員従事者数(人・年) C	0.86	1.59	1.98	1.98	1.98	1.98	
	【平均人件費】 D	7,400	7,460	7,620	7,620	7,620	7,620	
	人件費 E=C×D	6,364	11,861	15,088	15,088	15,088	15,088	
	会計年度任用職員従事者数(人・年) F	0.18	0.56	0.41	0.41	0.41	0.41	
	【平均人件費】 G	2,000	2,360	2,360	2,360	2,360	2,360	
	人件費 H=F×G	360	1,322	968	968	968	968	
歳入	特定財源	260	34,849	291	20,299	266	266	
	国・県支出金	206	475	206	20,227	206	206	
	借入金(地方債)	0	34,300	0	0	0	0	
	受益者負担金	0	0	0	0	0	0	
	その他特財	54	74	85	72	60	60	
一般財源	26,457	27,853	34,322	78,808	36,785	36,785		

実施 (DO)	指標名	単位	目標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
			実績							
成果	公園利用者数	人	目標	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
			実績	41,127	35,512	25,410				
活動	公衆便所清掃回数	回	目標	-	790	790	790	790	790	
			実績	-	790	801				
活動	トラブル対応件数	件	目標	-	0	0	0	0	0	
			実績	-	11	20				
コスト	公園1施設当たりコスト (工事請負費を除く)	千円	目標	-	-	3,160	3,160	3,160	3,160	
			実績	-	3,161	2,893.0				
コスト	公衆便所1施設当たりコスト (工事請負費を除く)	千円	目標	-	-	800	800	800	800	
			実績	-	800	954.0				
指標の推移等の背景・分析			<ul style="list-style-type: none"> 公園等の利用者数が減少した理由として、年度当初から緊急事態措置、まん延防止等重点措置に伴い施設利用等を制限したことが影響していたと思われる。 トラブル対応については、設備の老朽化によるトラブルだけでなく、いたずら等によるものが見受けられた。 							

事務事業名	公園・公衆トイレ維持管理事業		
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~ 無期 年度

事務事業全体の実施（DO）に対する、事務事業の展開の評価・課題について						
評価 (CHECK)	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
		(必要性) 市民にとって必要な事業か。	A	公園は、市内外の利用者にとって憩いの場であり、子育てを応援するまちづくりをする上で必要な事業である。 また、公衆便所も市内を周遊される際に利用されることも多く、必要な事業である。	(コスト) 改善・改革等により更に低コストで実施できないか。(サービス・成果は維持)	A
(効果性) 成果につながっているか。進捗は予定どおりか。※成果指標に対する評価		B	指標に対する評価として、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の影響により利用者は減少した。 また、今後についても、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明な状況となっている。	(公平性・受益者負担) 公平性に問題はないか。受益者負担検討の余地はないか。	該当なし	

総合的な評価と課題（成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など）																																							
改革 (ACTION)	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態措置やまん延防止等重点措置に伴い、利用者数が減少 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施 施設が老朽化しているため、計画的な改修と感染症防止対策等が必要 アンケート結果を踏まえた市民コースに対する対応策の検討 																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">今後の方向性・改善策等</th> <th colspan="4">成果・コストの方向性</th> </tr> <tr> <th>皆減</th> <th>縮小</th> <th>現状維持</th> <th>拡大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続実施 「都市・自然環境を活かした公園整備方針」に基づく公園整備に向けた実施設計等の発注 施設が老朽化しているため、計画的な改修と感染症防止対策等が必要 アンケート結果を踏まえた市民コースに対する対応策の検討 </td> <td> <table border="1"> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> <td colspan="3">コスト投入の方向性</td> </tr> </tbody> </table>	今後の方向性・改善策等	成果・コストの方向性				皆減	縮小	現状維持	拡大	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続実施 「都市・自然環境を活かした公園整備方針」に基づく公園整備に向けた実施設計等の発注 施設が老朽化しているため、計画的な改修と感染症防止対策等が必要 アンケート結果を踏まえた市民コースに対する対応策の検討 	<table border="1"> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果の方向性	皆減	縮小	現状維持	拡大	拡充					現状維持			✓		縮小					休廃止					コスト投入の方向性	
今後の方向性・改善策等	成果・コストの方向性																																						
	皆減	縮小	現状維持	拡大																																			
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の継続実施 「都市・自然環境を活かした公園整備方針」に基づく公園整備に向けた実施設計等の発注 施設が老朽化しているため、計画的な改修と感染症防止対策等が必要 アンケート結果を踏まえた市民コースに対する対応策の検討 	<table border="1"> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果の方向性	皆減	縮小	現状維持	拡大	拡充					現状維持			✓		縮小					休廃止					コスト投入の方向性												
成果の方向性	皆減	縮小	現状維持	拡大																																			
拡充																																							
現状維持			✓																																				
縮小																																							
休廃止																																							

●構成する予算小事業一覧

(単位：千円)

No.	予算小事業	コスト（評価年度は実績、計画年度は予算）					備考
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	公衆トイレ維持管理事業	5,106	9,265	29,189	8,575	8,575	
2	公園管理事業	38,691	9,293	53,863	12,421	12,421	
3	過年発生分観光施設災害復旧事業	5,722					
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
	合計	49,519	18,558	83,052	20,996	20,996	

丹波市総合計画 令和 3 年度事務事業評価 / 令和 4 年度実施計画

事務事業名	指定管理者導入施設管理事業（観光課）					
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間		平成 18 ~ 無期	年度	
	所属長 藤原 猛雄	担当 中川 秀晴	担当			

位置づけ	総合計画	まちづくり目標	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち
		施策目標	3【観光】おもてなしで来訪者を迎え、丹波市の魅力を伝えよう
	創生総合戦略	基本目標	
		施策	
	まちづくりビジョン	取組項目	
	根拠法令・個別計画等	丹波市観光・商工業振興ユニティプラン	

計画 (PLAN)	対象（誰を、何を）	指定管理者に指定された団体及び施設利用者		
	目的 ベストな状態 (期待される効果)	観光課が所管する公の施設の管理・運営を行う上で、民間のノウハウを導入または施設に特化した独自の方法により、施設利用者の消費拡大、市民雇用の増加などにより地域の活性化を図れる。		
	概要 (具体的手段・全体計画)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者導入施設（丹波悠遊の森、旧氷上高等小学校校舎、ウッドイブザ山の駅、休養施設やすら樹、丹波いづく茶屋、今出川親水公園、ゆりやますかイパーク、薬草薬樹公園、大杉ダム自然公園）の健全運営に対する支援及び施設の躯体にかかる大規模工事及び修繕を実施する。 今後の施設のあり方（譲渡・廃止等）を検討する。 		
	令和3年度の事業概略	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定及び年度協定の締結 丹波悠遊の森受電用キュービクル更新工事等 土地賃貸借契約の締結 	令和4年度の事業概略	<ul style="list-style-type: none"> 年度協定の締結 丹波悠遊の森エナガ棟浴室新設等工事（トイレ改修工事含む） 大杉ダム自然公園トイレ改修工事 今出川親水公園トイレ改修工事 今出川親水公園備品購入 土地賃貸借契約の締結

コスト（単位：千円） (評価年度は実績、計画年度は予算)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
歳出	総事業費 A+B	103,152	166,375	97,021	117,036	105,500	105,500	
	直接事業費A	91,770	144,449	70,336	90,351	78,815	78,815	
	総人件費計(E+H) B	11,382	21,926	26,685	26,685	26,685	26,685	
	職員従事者数(人・年) C	1.33	2.80	3.09	3.09	3.09	3.09	
	【平均人件費】D	7,400	7,460	7,620	7,620	7,620	7,620	
	人件費 E=C×D	9,842	20,888	23,546	23,546	23,546	23,546	
	会計年度任用職員従事者数(人・年) F	0.77	0.44	1.33	1.33	1.33	1.33	
	【平均人件費】G	2,000	2,360	2,360	2,360	2,360	2,360	
歳入	人件費 H=F×G	1,540	1,038	3,139	3,139	3,139	3,139	
	特定財源	8,537	64,836	26	37	43	43	
	国・県支出金	0	7,868	0	0	0	0	
	借入金(地方債)	4,000	56,500	0	0	0	0	
	受益者負担金	0	0	0	0	0	0	
	その他特財	4,537	468	26	37	43	43	
一般財源	94,615	101,539	96,995	116,999	105,457	105,457		

実施 (DO)	指標名		単位	目標実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
	成果	施設利用者数	人	目標	210,000	180,000	183,600	187,200	190,800	194,400	令和2年度を基本 毎年度2%増
			実績	174,564	103,461	113,173					
			目標								
			実績								
			目標								
			実績								
コスト	1施設当たりコスト	千円	目標	-	-	11,580	12,947	12,947	12,947		
			実績	-	11,580	11,612.0					
コスト	指定管理料0円の施設数	施設	目標	-	9	9	8	8	8		
			実績	-	3	3.0					
指標の推移等の背景・分析		<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度当初から緊急事態措置、まん延防止等重点措置に伴う休業や時短営業はあったものの利用者数は令和2年度と比べ若干だが増加した。 新型コロナウイルス感染症が完全に収束したわけではなく、生活様式等も変化し、施設利用について大きな変化が見られる。 また、所管施設において20年以上が経過した施設が多く、老朽化によるところも魅力を低下させている要因の一つと考えている。 									

事務事業名	指定管理者導入施設管理事業（観光課）		
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~ 無期 年度

事務事業全体の実施（DO）に対する、事務事業の展開の評価・課題について						
評価 (CHECK)	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
	(必要性) 市民にとって必要な事業か。	A	・各施設の条例において指定管理者に管理を行わせるものとなっている。 ・住民福祉の向上、都市部との交流及び観光振興等を目的とした公の施設であるため必要な事業である。	(コスト) 改善・改革等により更に低コストで実施できないか。(サービス・成果は維持)	B	各施設は、指定管理者が管理運営を行っており、サービスを維持しながら低コストでの実施は難しい面がある。
	(効果性) 成果につながっているか。進捗は予定どおりか。※成果指標に対する評価	C	指標に対する評価として、今年度も新型コロナウイルス感染症による影響はあったものの令和2年度と比べ、若干利用者は増加した。また、今後においても見通しが不透明な状況となっている。	(公平性・受益者負担) 公平性に問題はないか。受益者負担検討の余地はないか。	A	各施設において、使用料金を定め表示しており公平性に問題はない。また、施設の利用等に当たっては、利用者負担となっている。

総合的な評価と課題（成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など）																																	
改革 (ACTION)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施 ・老朽化した施設の改修及び更新計画の策定 ・指定管理施設のあり方についての検討 ・指定管理料の削減 																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方向性・改善策等</th> <th colspan="4">成果・コストの方向性</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>皆減</th> <th>縮小</th> <th>現状維持</th> <th>拡大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">コスト投入の方向性</p>	今後の方向性・改善策等		成果・コストの方向性						皆減	縮小	現状維持	拡大	成果の方向性	拡充					現状維持			✓		縮小					休廃止			
今後の方向性・改善策等		成果・コストの方向性																															
		皆減	縮小	現状維持	拡大																												
成果の方向性	拡充																																
	現状維持			✓																													
	縮小																																
	休廃止																																

●構成する予算小事業一覧

(単位：千円)

No.	予算小事業	コスト（評価年度は実績、計画年度は予算）					備考
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	指定管理者導入施設管理事業	121,779	70,336	90,351	78,815	78,815	
2	指定管理者導入施設管理事業（繰越分）	22,670					
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
合計		144,449	70,336	90,351	78,815	78,815	

丹波市総合計画 令和 3 年度事務事業評価 / 令和 4 年度実施計画

事務事業名	受託施設管理事業		
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~ 無期 年度
	所属長 藤原 猛雄	担当 中川 秀晴	担当

位置づけ	総合計画	まちづくり目標	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち
		施策目標	3【観光】おもてなしで来訪者を迎え、丹波市の魅力を伝えよう
	創生総合戦略	基本目標	
		施策	
	まちづくりビジョン	取組項目	
	根拠法令・個別計画等	丹波市観光・商工業振興ユニティプラン	

計画 (PLAN)	対象(誰を、何を)	受託施設に訪れた利用者		
	目的 ベストな状態 (期待される効果)	受託施設(国道175号山南休憩施設、簡易パーキング氷上)を活用し、観光客への観光情報の発信及び「おもてなしの心」を基本とし、本市のイメージアップにつなげる。		
	概要 (具体的手段・ 全体計画)	受託施設の適切な維持管理と観光情報の発信を行う。		
	令和3年度の 事業概略	・国道175号山南休憩施設維持管理業務 ・簡易パーキング氷上維持管理業務	令和4年度の 事業概略	・国道175号山南休憩施設維持管理業務 ・簡易パーキング氷上維持管理業務

コスト(単位:千円) (評価年度は実績、計画年度は予算)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
歳出	総事業費 A+B	9,440	11,691	11,904	12,667	12,667	12,667				
	直接事業費A	8,256	7,961	8,310	9,073	9,073	9,073				
	総人件費計(E+H)	1,184	3,730	3,594	3,594	3,594	3,594				
	職員従事者数(人・年) C	0.16	0.50	0.45	0.45	0.45	0.45				
	【平均人件費】D	7,400	7,460	7,620	7,620	7,620	7,620				
	人件費 E=C×D	1,184	3,730	3,429	3,429	3,429	3,429				
	会計年度任用職員従事者数(人・年) F	0.00	0.00	0.07	0.07	0.07	0.07				
	【平均人件費】G	2,000	2,360	2,360	2,360	2,360	2,360				
人件費 H=F×G	0	0	165	165	165	165					
歳入	特定財源	8,043	7,965	8,312	8,773	8,773	8,773				
	国・県支出金	7,801	7,716	8,068	8,469	8,469	8,469				
	借入金(地方債)	0	0	0	0	0	0				
	受益者負担金	0	0	0	0	0	0				
	その他特財	242	249	244	304	304	304				
一般財源	1,397	3,726	3,592	3,894	3,894	3,894					
実施 (DO)	指標名	単位	目標 実績	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考	
	成果	施設利用者数	人	目標	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000		
				実績	92,223	79,705	63,244				
				目標							
				実績							
				目標							
				実績							
	コスト	1施設当たりコスト	千円	目標	-	-	5,953	6,334	6,334	6,334	
				実績	-	5,846	5,952.0				
	コスト			目標							
実績											
指標の推移等の背景・分析			<p>・受託施設の利用者数が減少した理由として、年度当初から緊急事態措置、まん延防止等重点措置に伴い施設利用等を制限したことが影響していたと思われる。</p> <p>・今後においても、新型コロナウイルスが収束したわけではなく、一気に利用者が増加するかは不透明である。</p>								

事務事業名	受託施設管理事業				
事業担当課	産業経済部 観光課	事業期間	平成 18 ~	無期	年度

事務事業全体の実施（DO）に対する、事務事業の展開の評価・課題について						
評価 (CHECK)	評価視点	評価	理由・コメント	評価視点	評価	理由・コメント
		(必要性) 市民にとって必要な事業か。	A	休憩施設としてだけでなく、観光情報の拠点として情報発信し、市内の周遊を促進するため、必要な事業である。	(コスト) 改善・改革等により更に低コストで実施できないか。(サービス・成果は維持)	A
	(効果性) 成果につながっているか。進捗は予定どおりか。※成果指標に対する評価	C	指標に対する評価として、今年度も新型コロナウイルス感染症による影響で大幅に利用者が減少した。また、今後においても見通しが不透明な状況となっている。	(公平性・受益者負担) 公平性に問題はないか。受益者負担検討の余地はないか。	該当なし	

改革的 (ACTION)		総合的な評価と課題（成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など）																													
		<ul style="list-style-type: none"> 維持管理に係る経費は、国からの委託金で賄われており、コスト的に有用な施設 当施設は、休憩施設であるとともに、道路情報をはじめ本市の観光情報を発信及び案内ができる施設 国道175号山南休憩施設は、平成4年度に建設され30年が経過し、老朽化が進行 国道175号山南休憩施設における維持管理業務の受託先等の検討 																													
		今後の方向性・改善策等		成果・コストの方向性																											
		<ul style="list-style-type: none"> 老朽化している施設の改修等に伴う国との協議。 国道175号山南休憩施設における業務内容の見直し及び受託先の選定。 国道175号山南休憩施設の維持管理業務に伴う国との協議。 		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>成果の方向性</td> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状維持</td> <td></td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				皆減	縮小	現状維持	拡大	成果の方向性	拡大					現状維持		✓			縮小					休廃止			
	皆減	縮小	現状維持	拡大																											
成果の方向性	拡大																														
	現状維持		✓																												
	縮小																														
	休廃止																														
		コスト投入の方向性																													

●構成する予算小事業一覧

(単位：千円)

No.	予算小事業	コスト（評価年度は実績、計画年度は予算）					備考
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1	受託施設管理事業	7,961	8,310	9,073	9,073	9,073	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
合計		7,961	8,310	9,073	9,073	9,073	